

災害時の一番の困りごと

# 「ト・イ・レ」を考える



地震・台風などで被災し、電気・水道がSTOPしちゃった！！  
トイレが排水できない状況で何人かが使用してしまったら・・・大変なことになります。  
トイレが使えない時に、どうしたらよいのか？排泄物の処理は、どうしたらよいのか？  
災害時のトイレに関する困りごとについて学び、防災意識を高める講座です。ぜひご参加ください。

日時：2018年2月17日（土）10：00～12：00

会場：東京都生協連会館3F 会議室（案内は裏面）

対象：コープ災害ボランティアネットワーク会員・一般

定員：60名

講師：加藤篤 氏

（NPO 法人日本トイレ研究所 代表理事）

参加費：無料

内容：災害時、すぐに直面するトイレの問題について話し合い、防災の意識を高めます。

実際に、簡易トイレを見て、その仕組みを学び、家庭内備蓄の大切さを学びます。

応募締切：2月5日（月）

※応募者多数の場合は抽選のうえ、落選の方のみ2月5日週に連絡します。



＜加藤 篤氏プロフィール＞

まちづくりのシンクタンクを経て、現在、特定非営利活動法人日本トイレ研究所代表理事。災害時のトイレ・衛生調査の実施、子どもたちにトイレやうんちの大切さを伝える出前授業等を展開している。「災害時トイレ衛生管理講習会」を開催し、災害時にも安心して行けるトイレ環境づくりに向けた人材育成に取り組んでいる。

■業務経歴

「復興教育支援事業（文部科学省）」  
「気仙沼市における在宅被災者のトイレ・衛生環境に関するニーズ調査事業（国土交通省）」

■おもな著作文等

「震災時の避難所等のトイレ・衛生対策」  
『保健医療科学』2010  
『うんちっち！のうた』（作詞）（日本トイレ研究所）2009

申し込み方法 電話・FAX で下記までお知らせ下さい。

東京都生活協同組合連合会 TEL：03-3383-7800

FAX：03-3383-7840

受付時間：月曜日～金曜日 9：00～17：00

【参加申し込み】2018年2月17日（土） 「トイレ」を考える

東京都生協連行き

お名前	所属団体	連絡先（日中連絡がとれる番号）	受講期

※いただいた個人情報は、この企画以外では使用しません。